












セーターの洗い方 洗剤:アラウル 柔軟剤:ウルケア 漂白剤:ウルブリーチ

			
1) シンクに 30℃のぬるま湯 10ℓ 注ぎ重曹 小さじ 1 杯とアラウル 10~15 cc、ウルブリーチ 小さじ 2 杯投入	2)セーターを大きくたたみ 5~10 分間漬け込みます。	3)おひたしを絞る要領で洗います。	4)厳禁動作 揉み洗い/ねじり絞り ブラッシング
			
5)栓を抜き排水します。おひたしを絞る要領で水を切ります	6)シンクに 30℃のぬるま湯 10ℓ 注ぎクエン酸 少々入れ濯ぎます。	7)栓を抜き排水します。おひたしを絞る要領で水を切ります。	8)30℃のぬるま湯 1ℓ にウルケア 5cc 入れます。
			
9)おひたしを絞る動作でリンスします。	10)脱水します 羊毛 1分 カシミア・アルパカ 2~3分	11)蒸気アイロンの蒸気を掛けて小じわを取ります。	12) ビニールクロスを敷いたテーブルに平に干しますとシワの発生が少なく乾き上がります。

毛・絹製品を水で洗うと染料が溶出しますが、衣類が薄くなる心配はありません。

縮みを最小限にするコツ「洗い・濯ぎ・柔軟加工に使う水の温度を同じにする」ことです。

ドライクリーニングを指定してある衣類でも水で洗えるものも多く存在しますが、慎重に洗っても衣類によって縮みが起こることがあることも考慮して行ってください。

ドライマークでも洗える衣類

- ポリエステル生地(表地・裏地・中綿)・ナイロンは洗うことが可能で、縮みはまず起こりません。
コート・ブルゾンなどが該当します。毛皮のトリミングは、外し拭いてお手入れ
- 水洗い対応となっているスーツも洗うことが可能です。
購入の際、水洗い対応・ウォッシュャブルを選びますと宜しいです。
夏場は大変汗をかきますのでご家庭でその都度、水で洗うと大変衛生的です。

不可能な製品

- 東南アジア産のシルク(染色が落ちる)
- レーヨン(水洗い可能表示の製品は O.K)
- アンゴラ製品・テンセル(脱色が著しいため)・キュブラ・皮革製品・和服等特殊衣類

ダウンジャケットの洗い方 洗剤:アラウル 柔軟剤:ウルケア 漂白剤:ウルブリーチ

一度この説明書を、すべて目を通してから洗濯ください

- ①ダウンジャケットを裏返しにします。
脱水がスムーズに行えます。



ドラム式洗濯機 襟・袖等汚れがきつい箇所に**アラウル**を付けブラッシングをし、裏返しにして洗濯機に入れます。

洗い 10 分(お湯取り)濯ぎ 3 回(1 回目お湯取り)脱水 3 分に設定して②のレシピを洗剤入れに、ウルケアを柔軟剤入れに 20cc 入れ脱水 3 分に設定し運転してください。脱水後、乾燥を 40 分ほど行い一度取り出し 80% ほど乾いていたら自然乾燥します。完全に乾いたら再度 2 分ほど乾燥しますとフワツとして新調感が甦ります。

②渦巻き式洗濯機 1 着約 30L 2 着約 50L の水量 洗剤 5~6 分 風呂水 ON 水温 30℃

重曹大さじ 1 杯 アラウル 30cc ウルブリーチ大さじ 1 杯 2 着洗いは 2 倍量

以上を入れて洗濯機を運転させ 30 秒ほど攪拌します。一時停止を押し、ダウンジャケットを入れて 30 秒お湯掻き棒などで押し洗います。少し泡が消えた場合は、洗剤 10 cc を目安に徐々に添加し、水面にうっすらと泡が立つように微調整してください。10 分ほど浸け置きします。沈ませるため洗面器に水を入れて重しをしてください。

(機械洗いをしないのはダウンジャケットが浮いて水面から上部が洗えないからです)

浸け込後、襟・袖口等汚れにブラシ掛けをし、再度 1 分ほど押し洗いします。洗剤液が汚れるのが確認出来るかと思えます。

- ③ 1 分脱水します。停止しましたら水量約 40L
洗剤 3 分 風呂水 ON を設定して水を汲み
上げて洗濯槽を停止し、クエン酸小さじ半分
入れて 10 回押し濯ぎをします。

- ④ 1 分脱水します。停止しましたら多くの洗
濯機は最低 15~18L が設定ですので、一時
停止して 10L 水を汲み上げてください。
そこに 20~30 cc ウルケアを入れて手で押
して馴染ませてください。

- ⑤ 3 分最終脱水します。

- ⑥ 乾燥機をお持ちでしたら 20~30 分乾燥します。乾燥の目安は 80% ほどで後に自然乾燥してください。お持ちでない場合は、コインランドリーの乾燥機(3~5 点乾燥可能)をご利用ください。自然乾燥はダウンが蒸れてしまいますので、洗濯と機械乾燥を連続して行うようにしてください。完全に乾いたらダウンの偏りを手でほぐして均一にして完了です。

応用編 上記方法でナイロン・ポリエステル等、化学繊維で出来ているジャンパー・コート類はドライクリーニング指定でも洗うことが出来ます。脱水は 30 秒から 1 分ほどの短めにさせていただくとシワが発生しません。中綿がある場合は 2 分ほど脱水してください。乾燥機をお持ちでしたら 5 分ほど掛けて、後に自然乾燥して下さい。脱水後、ハンガーに掛け裾を軽く引っ張りながら蒸気アイロンを掛けると小じわが伸びて乾いた時にほとんどシワが無く乾き上がります。ダウンの布団類も同じようにして洗いことが出来ます。大きさに応じて水量や洗剤の量を増量して洗濯ください。濯ぎを 2 回して脱水、その後、また 25℃ の水を布団が浸る量を入れ柔軟剤を 50 cc 入れて手で施して馴染ませ 5~7 分脱水して⑥の要領で乾燥ください。

ネクタイの洗い方

使用資材 洗剤:アラウル 柔軟剤:ウルケア 糊剤:パリット 漂白剤:ウルブリーチ

		
<p>洗面器に 1ℓ・30℃の水を入れ 重曹少々・アラウル 5cc を投入 シミがあるときはウルブリーチ小 さじ半分投入</p>	<p>ネクタイを漬け込みます。5 分後 4〜5 回丁寧に押し洗いをします</p>	<p>洗面器に 3ℓ・30℃の水を入れ軽く 4〜5 回押し濯ぎをして排水します</p>
		
<p>200mL の 25℃の水にウルケア 2mL パリットを 4mL 入れリンス アップします</p>	<p>ネクタイの表が内側になるように 洗濯槽に立てかけるように配置し ます</p>	<p>1 分絞ります</p>
		
<p>タオルで挟んで水分を取ります</p>	<p>このように上から押してください</p>	<p>平滑面に表が下になるようにして シワが出来ないように干します</p>

ガラス面に切手を貼って乾かすように平滑な平面に干しますと、シワが出来ずに乾かすことができます。

翌日、ネクタイが完全に乾きますと仕上げをしなくてもシワが伸びている場合が多いです。シワがありましたら仕上げをします。糊を付けていますので少し硬い感じがしますが、蒸気アイロンを少し浮かしてネクタイと触れるか触れないかのタッチでアイロンをかけますとしなやかになります。プレスの際の蒸気の量は、かなり少なめにするとよいです。

注意点

通常、ネクタイはドライクリーニングが指定されていますが、汗や食べこぼし等で水溶性の汚れが除去されずに洗いあがるのが実情です。基本的に「水洗い不可」のマークが表示されていますが、上記の手順に従って洗えるネクタイもあります。生地や織りや染色に影響を最小限にするレシピとプログラムですが、すべてのネクタイが洗浄できるとは限りません。下記のものとは不可能なものがあります。

縮みやすいネクタイの種類 朱子織物・ニット製品・糸のざっくりとしたもの

スーツ洗い 洗浄剤:アラウル 柔軟剤:ウルケア 糊剤:パリット 漂白剤:ウルブリーチ

		
15L 水温 30℃に重曹を小さじ1杯投入	アラウル 20mL 投入 ウルブリーチ大さじ1杯入れると除菌可能	5分漬け込み後、押し洗い排水し軽く押し絞ってください
		
15L 水温 30℃にクエン酸を小さじ半分入れて押し濯ぎをします	2ℓの水温 25℃のぬるま湯にウルケア 10mL 投入	更にパリットを 20mL 投入します。
		
柔軟&糊付けをします	襟同士を合わせて引き上げます	洗濯槽に均一に配置
		1分間脱水します 脱水後、ハンガーアップして蒸気アイロンを掛けますと小じわがほとんど伸びて、場合によっては乾いた時にアイロン不要となります

●縮みを最小限にするコツは、洗浄と濯ぎの時の水温を同一にすることです。

●**ドライマーク製品を水で洗うことはケースバイケースです。**

洗うことは上記工程に説明されているように高度な技術を必要としませんが、「水で洗えるか洗えないかの仕分」が一番重要です。紺ブレザーに代表されるような糸が細く撚りがしっかりとしている生地は、縮みが起こりにくいですが、ツイードや杉綾のジャケットのようにざっくりとした糸で出来ている衣類は縮みやすい傾向にあります。また、ダッフルコートやカシミアコート(下画像)も上記工程で洗える場合もあります。



エコショップ ecomo 代表 木内茂二
〒134-0084 東京都江戸川区東葛西 5-16-12
TEL:03-3868-2963 FAX:03-3868-3113
<http://www.kiuchicleaning.com>